

[別紙]

様式1

219

事業報告書  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人 真知会

①  財団  社団 (  出資持分なし  出資持分あり )

②  社会医療法人  特定医療法人  出資額限度法人  
 その他

③  基金制度採用  基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 鹿児島県鹿屋市今坂町 10045 番地 38

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 5年 9月 7日

(4) 設立登記年月日 平成 5年 9月 7日

(5) 役員及び評議員

	氏名	備考
理事長	武田 悦孝	歯科診療所管理者
理事	武田 久美子	
同	志水 倫子	
同	武田 彦太郎	
監事	淵上 重喜	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	該当なし		
診療所	武田歯科医院	鹿児島県鹿屋市今坂町10045番地 38	該当なし
介護老人 保健施設	該当なし		
介護医療 院	該当なし		

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【       】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【       】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		
該当なし		

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【       】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		
該当なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 5月 25日 令和2年度決算報告書の承認

令和 3年 5月 25日 理事報酬改定の承認

様式 2

法人名 医療法人 真知会

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島県鹿屋市今坂町10045番地38

財 産 目 録  
(令和 4年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	78,796 千円
2. 負 債 額	20,059 千円
3. 純 資 産 額	58,737 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	29,134
B 固 定 資 産	49,662
C 資 産 合 計 (A+B)	78,796
D 負 債 合 計	20,059
E 純 資 産 (C-D)	58,737

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-2

法人名 医療法人 真知会

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島県鹿屋市今坂町10045番地38

貸借対照表

(令和 4年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	29,134	I 流動負債	7,075
II 固定資産	49,662	II 固定負債	12,984
1 有形固定資産	3,998	(うち医療機関債)	0
2 無形固定資産	1,887	負債合計	20,059
3 その他の資産	43,777	純資産の部	
(うち保有医療機関債)	0	科目	金額
		I 出資金	10,000
		II 積立金	48,737
		III 評価・換算差額等	0
		純資産合計	58,737
資産合計	78,796	負債・純資産合計	78,796

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人 真知会

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島県鹿屋市今坂町10045番地38

損 益 計 算 書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	70,112
2 事業費用	77,390
本来業務事業損失	7,278
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	7,278
II 事業外収益	3,626
III 事業外費用	439
経常損失	4,091
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	4,091
法人税等	△ 890
当期純損失	3,201

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 真知会  
理事長 武田 悦孝 殿

私（注1）は、医療法人真知会の令和3会計年度（令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月 31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 5月 25日  
医療法人 真知会  
監事 淵上 重喜

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。